

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3 年 2 月 13 日

事業所名 クルーズ長府 保護者等数(児童数) 回収数 24 割合 80 %

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	72%	28%				・規定に基づいたスペースになっています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	96%	4%				・定員10名に対して、基本人員2名(保育士及び児童指導員)と加配職員2名(保育士)の配置以上となっている。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	92%	8%				・階段や手すりなど見守りを十分に行う。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	100%					
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	100%					・自立課題(モンテッソーリ教材等)や、SST、畑活動、外出、買い物学習等を組み合わせて、様々な活動を行っています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	40%	52%	8%		・コロナなのでなくてよい。	・小学生は市内の児童館へ外出する機会を提供し、中学生は、公共施設や地域イベントに参加するなどの機会を提供しています。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	96%	4%				・年に2回の面談でしっかりと伝わるように配慮している。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%					・連絡帳等で子どもの状況等について情報共有を図っています。保護者の迎えや送迎時に活動内容や様子等について説明する事を心掛けています。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%					
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	96%	4%			・コロナなのでなくてよい。	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	92%	8%			・苦情がないのでわからない	・契約時に苦情受付体制の説明を行っています。また、事業所入り口に詳細情報を掲示しています。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%					・連絡帳等で子どもの状況等について情報共有を図っています。保護者の迎えや送迎時に活動内容や様子等について説明する事を心掛けています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	96%	4%				・活動内容や自己評価等はホームページで随時更新しています。
	14	個人情報に十分注意しているか	96%	4%				・データのセキュリティや書類の管理など徹底しています。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	64%	36%				・各種マニュアルについては、引き続き周知していきたい思います。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	56%	44%				・定期的に避難訓練も実施しており、ホームページ上でも公開しています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	88%	12%			・行けばとても楽しく過ごしている様だが、朝は「今日はちょっと行かない」と早くいえに帰りたい様子。	
	18	事業所の支援に満足しているか	100%				・今年度は、コロナの中で大人も子どもも不安定な日々を送っていますが、色々な対策を試みながら活動をしてもらっている。いつも楽しく迎えてくださる。楽しそうに毎日過ごしている様子を報告してもらってありがたい。	

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。